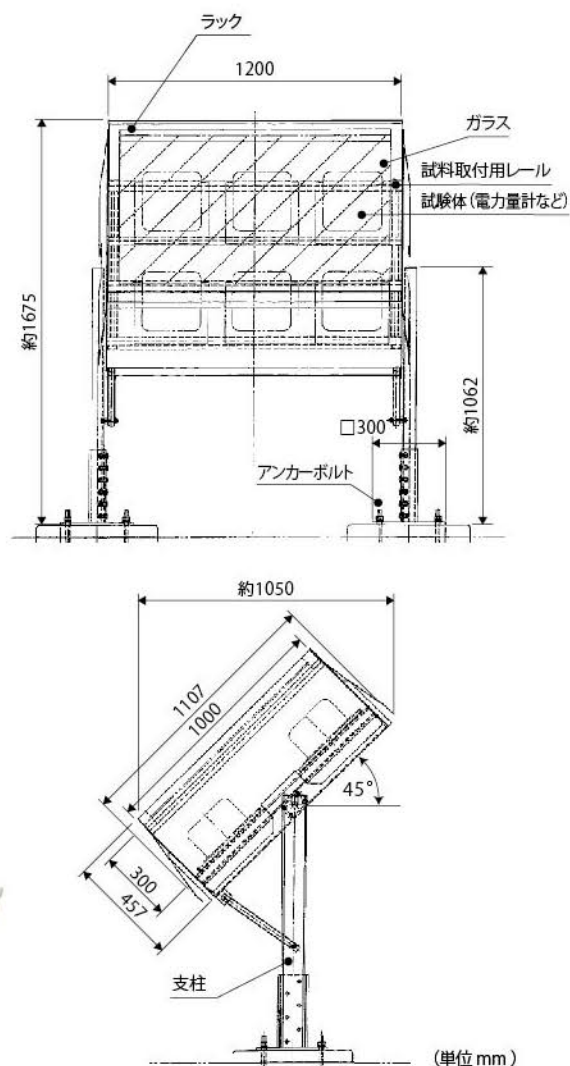


アンダーグラス暴露台 OER- 1GZ

*高倉 宏幸



■概要

本装置は、雨、雪などの直接的な影響を除くために上面を板ガラスで覆った試験箱内に試料を取付け、板ガラスを透過した太陽放射光を暴露して、試料の変化を調査する暴露試験装置で、特に厚みのある試験体も取付可能です。外気が自由に流通し、試験箱内の温度の上昇を少なくするために、試験箱の底面は開放した構造の自然通風型です。

■仕様

ラック寸法	約 幅120×縦100×奥行き46cm
露光角度	水平面に対し45° ※
試験体の一例	電力量計、自動車部品、成形品など

※オプション:水平面に対し0°、30°、60°等

■特長

1. 試験箱の深さを深くし、厚みのある試験体も取付け可能 (試料取付枠とガラス間:300mm)
2. 左右の側面板は脱着式で左右・背面の方向から試験片の取付けが可能
3. 横幅 120cm の省スペース設計 (標準は200cm)
4. ラック及び支柱は耐食アルミ製で耐食性に優れる

*日高・川越工場 製造部 塩水・複合課